

清元栄吉「清元節ではない」現代曲



「作曲をするときは徹夜が続いて煮詰まるもの。そうした苦しい作業を経ないと新曲は生まれません」＝高橋はるか撮影

伝統芸

0570・07・9900。

「これからも曲作りには取り組み続ける。「自己の内面の表現手段ではなく、聴衆と感動を共有できる、価値ある時間を創り出すことを第一に考えたい」と意欲を語った。

公演は、池辺晋一郎や高橋悠治、沢井忠夫や伊福部昭らが作曲した邦楽曲を集め、6曲ずつ演奏する。栄吉の出演する2時の回には、尺八の藤原道山、箏曲の山登松和らが出演。協奏曲や笛だけの曲など、多種多様な戦後の新作を披露する。

その中でも栄吉の作品は飛び抜けて新しく、2003年

な変化に成功していて演奏の機会も多い。若い頃、必死になって作った曲だけに思いもある」と自信の一端を明かす。栄吉は「この曲は『清元節』ではありません」と断言。「清元は浄瑠璃というジャンル。浄瑠璃とは太夫の語りと三味線の伴奏で、器楽曲は存在しない。今回の曲は自由に発想された音楽です」と語る。栄吉

邦楽器だけ 色彩豊かに

古典の演奏が多い邦楽界だが、同時代の息吹を取り込む新作も多く生まれている。1955年に降に初演した曲の公演「日本音楽の光彩―現代に息づく響き―」が、21日午後2時、午後6時の2部にわたり東京・三宅坂の国立劇場で行われる。2時の部では歌舞伎などで活躍する清元栄吉(50)が11年前に作った曲を演奏、現代曲ならではの味わいを感じさせる旋律で魅了する。

に作曲された。「触草―クサニフレレバ」という題名で、演奏時間は約15分。雅楽で用いる箏のほかに、笛、三味線、箏、十七弦という楽器で構成、栄吉自身も三味線で参加する。「他の作曲家に比べて格段に年下なので、畏れ多い気持ちがある」と謙遜する一方、「この曲は響きの色彩的

は、『創邦21』という流儀を超えた邦楽演奏家たちで組織する同人団体の一員で、曲は発表会のために書き下ろした。「もともと演奏家であつた作曲家であつたのが江戸時代の邦楽家の在り方。垣根を越えた試みを尊重し、触発し合う『創邦21』の仲間たちに、僕の作曲家としてのキャリアは

(塩崎淳一郎)

日本音楽の光彩

現代に息づく響き

平成26年6月21日(土) 2時開演

主に昭和40年前後から、さまざまなコンセプト、アプローチ、奏法により、邦楽演奏家と洋楽系作曲家が伝統楽器を用いた現代曲を多数生み出し、それらは日本音楽のレパートリーの重要な一角を占めています。この公演では、「現代に息づく」日本音楽の名曲を特集し、第一線で活躍する名手の演奏でその響きの魅力をご堪能いただけます。2時の部では、難度の高い技巧と緊密なアンサンブルの「尺八と箏群の為の協奏曲第十一番」、演奏と事前録音の音源とが共演する清冽で鋭い楽想の「琉流累譜」、二管の笛の音色に抒情性が溢れる「嵯峨野秋霖」、独特の編成から生まれる響きにしなやかな美感が漂う「触草」、語り、唄、三絃の表現が交錯する「狩の使」、多彩な音色が鳴り響き、生命力漲る「古代舞曲」によるパラフレーズを上演します。どうぞご期待ください！

[唯是震一=作曲]
尺八と箏群の為の協奏曲第十一番
尺八 藤原道山
正派合奏団
箏Ⅰ A 宇野雅楽恵・砂山雅真
B 浅沼雅詩盈・井上雅楽千都
箏Ⅱ A 奥野雅菫・久松雅紗恵
B 佐藤雅女・青野雅楽浪
十七絃Ⅰ 宮越雅虹・田中雅紀美
Ⅱ 野澤雅世・吉川雅楽巴里

[池辺晋一郎=作曲]
琉流累譜
箏Ⅰ 遠藤千晶
箏Ⅱ 平野裕子
十七絃 高島一郎
尺八 田辺嶺山

[六世福原百之助=作曲]
嵯峨野秋霖
笛 福原徹・福原百貴

[清元栄吉=作曲]
触草 ―クサニフレバ
箏 中村仁美
笛 鳳聲晴久
三味線 清元栄吉・松永忠一郎
箏 中川敏裕
十七絃 西陽子

[柴田南雄=作曲]
狩の使 (『伊勢物語』第69段より)
三絃・唄・語り 山登松和

[三木稔=作曲]
古代舞曲によるパラフレーズ
邦楽創造集団 オーラJ
指揮 苫米地英一
ソプラノ 飯島香織
笛 澤田由香
尺八Ⅰ 山口賢治・高橋慧山
尺八Ⅱ 関一郎・阿部大輔
三絃 野澤徹也
琵琶 櫻井亜木子
箏Ⅰ 木村玲子・小林道恵
箏Ⅱ 篠塚綾・五十嵐恵
十七絃 藤川いずみ・菓子裕子
打楽器 若月宣宏・篠田浩美

平成26年6月21日(土) 2時開演
●入場料金(全席指定)
一般 **4,100円**/学生 **2,900円** 2時の部・6時の部セット料金 **7,500円**
※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。/※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

●予約開始=4月11日(金)午前10時~
[電話] 国立劇場チケットセンター (10時~6時)
0570-07-9900 03-3230-3000
(PHS・IP電話)

[インターネット] (一般券のみ)
パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>
スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>
この公演はインターネット予約の際、座席選択をご利用いただけます。
※詳細は上記ホームページをご覧ください。

●窓口販売開始=4月12日(土)(チケット売場 10時~6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。
●一般のみ取扱 チケットぴあ 0570-02-9999

- 地下鉄半蔵門線(全盛門駅)1番出口 徒歩5分
- 有楽町線(半蔵門駅)南北線(永田町駅)4番出口徒歩9分、2番出口徒歩10分
- 都バス都03(晴海線)四谷駅前3宅坂 徒歩1分/宿75(新宿線)西口1四谷駅前 徒歩1分
- 三宅坂 徒歩1分
- 三宅坂 徒歩1分
- 駐車場完備

